



大分県 九重町 重層的支援体制整備事業の取組

町の概要 令和5年4月1日時点

人口：8607

世帯：3867

面積：271.37km²

高齢者人口：3812

高齢化率：44.3%



豊後牛・高原野菜・バラ



しいたけ



味噌・醤油・お米など加工品



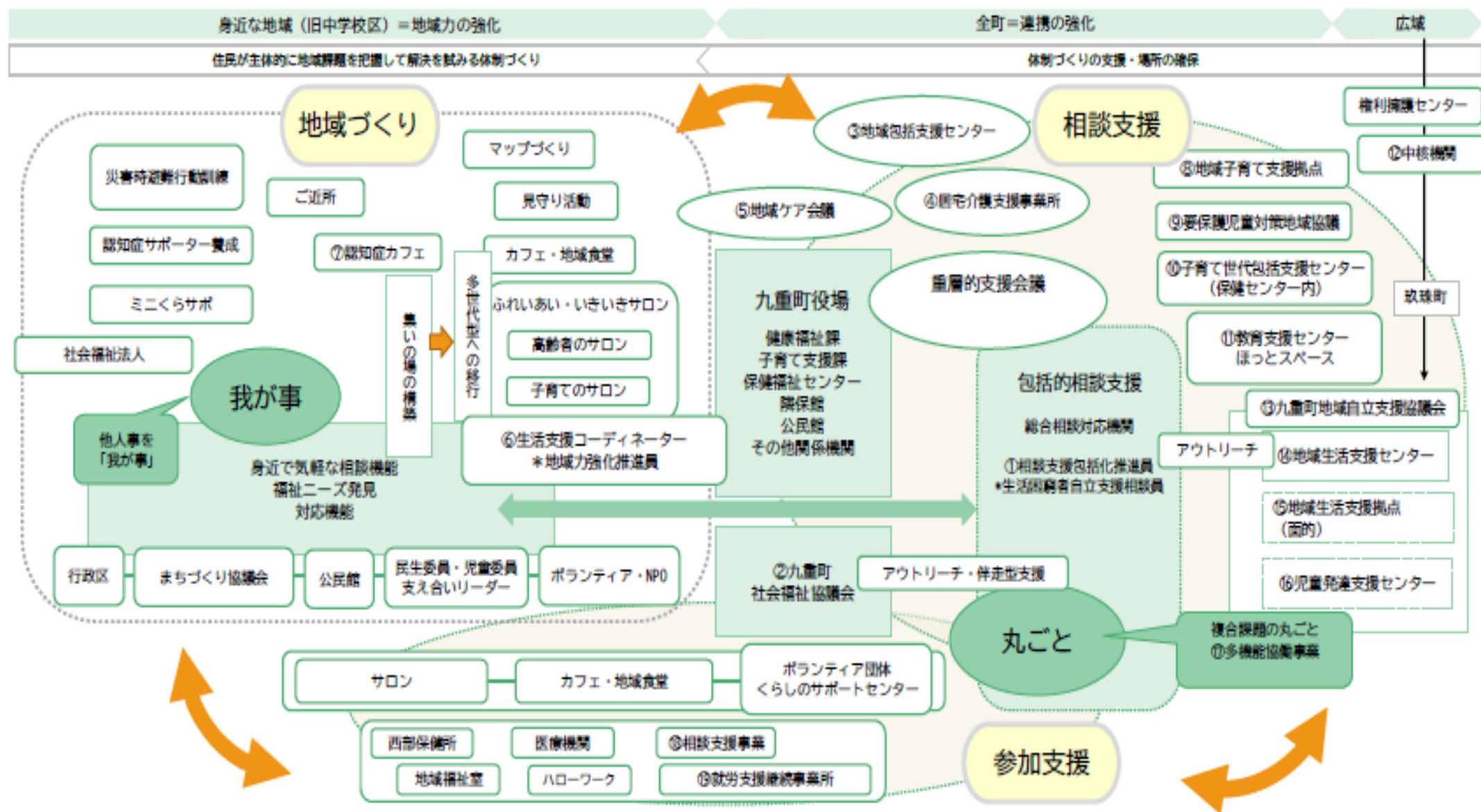
地酒



ブルーベリー

町の特産品

重層的支援体制のイメージ



【九重町の考え方】

重層的支援体制整備事業の
目的はあくまで地域共生社会
の実現にある

九重町が目指す姿は

「地域共生社会」とは

平成29年2月7日 厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部決定

◆制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

～大分県地域福祉計画～

子どもから高齢者まで、だれもがともに支え合い、人と人とのつながりを感じ
安心して暮らせる地域共生社会の実現

～九重町の目指す姿～

孤立ゼロ・災害による死亡者ゼロ

子どもから高齢者まで多世代型
の集いの場を作る



参加支援事業
地域づくり事業の基礎とな
る地盤づくりが重要



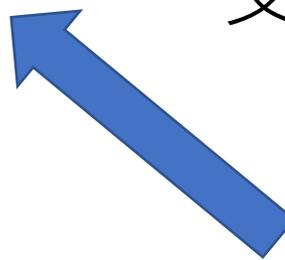
支え合い活動の様子



支え合い活動



減災活動



雨樋の修理や掃除

集いの場ができれば、つながりが生まれ、
支え合いの活動が広がります。平常時の支
え合い活動は、減災活動や災害時の対応に
つながります。普段からの孤立をゼロにし
ていく地域共生の取組みが、災害にも強い
地域を作っていきます。重層的支援体制整
備事業を通じて、そんな町を地域の皆さん
と一緒に作っていきます。